

鳥取港振興会 ニュース

港湾だより80号

(令和7年10月発行)



写真：鳥取港重要港湾指定50周年記念 鳥取港福フェス(こうふくフェス) (令和7年5月)
鳥取県立鳥取東高等学校書道部 書道パフォーマンス

INDEX

- 令和7年度鳥取港振興会総会
- 起重機船見学会
- 鳥取港重要港湾指定50周年記念イベント
鳥取港福フェス(こうふくフェス)
- 海運セミナー 2025
- 鳥取港主要航路切替の進捗状況
- 大型クルーズ船の受入対応(係船柱等の整備)
- 「飛鳥Ⅲ」関連テレビ番組取材・現地撮影！
- クルーズ客船寄港情報！
「ル・ソレアル」、「にっぽん丸」寄港
「三井オーシャンフジ」初寄港日程
- 鳥取港クリーンアップ作戦
- 「2025賀露白いか祭り」開催
- 鳥取港港湾関連用地の分譲

発行:鳥取港振興会

令和7年度鳥取港振興会総会

令和7年5月16日(金)に鳥取市内の白兎会館において会員55名のうち出席者11名(委任状36名)にご出席いただき、令和7年度鳥取港振興会総会を開催しました。

総会では深澤会長(鳥取市長)の議事進行のもと令和6年度事業報告・収支決算、令和7年度事業計画(案)・収支予算(案)、鳥取港振興会役員(案)、鳥取港振興会規約改正(案)について審議いただき、議案はいずれも原案のとおり承認されました。

報告事項では、鳥取県県土整備部河川港湾局港湾課より、令和6年度に引き続いて開催される「海運セミナー」と鳥取港重要港湾指定50周年記念事業「鳥取港福フェス(こうふくフェス)」の開催について報告がありました。



【鳥取港振興会役員】 ※令和7年度役員改選

役員役職名	会員名(所属名)	所属役職名
会 長	鳥取市	市長
副会長	鳥取商工会議所	会頭
副会長	日本通運株式会社山陰支店	支店長
副会長	鳥取県(県土整備部)	部長
理 事	倉吉商工会議所	会頭
理 事	三洋製紙株式会社	代表取締役社長
理 事	鳥取県漁業協同組合	代表理事組合長
理 事	鳥取市議会	議長
理 事	株式会社LIMNO	取締役COO
理 事	鳥取いなば農業協同組合	代表理事組合長
監 事	日本興運株式会社鳥取支店	支店長
監 事	岩美町	町長
専務理事	鳥取県(県土整備部河川港湾局港湾課)	課長
常務理事	鳥取市(都市整備部)	部長

任期: 令和7年4月1日～令和9年3月31日(2年間)

【令和7年度事業計画概要】

(1) 貨物誘致活動

- ・鳥取港利用の掘り起こしに努め、鳥取港の利用が期待される企業に対して利用を働きかける。
- ・関係機関や団体と情報の共有化を図り、連携して鳥取港の利用拡大を図る。
- ・航路誘致・ポートセールスに努め、鳥取県主催の定期コンテナ航路就航の可能性を探るセミナー等の開催に協力する。

(2) クルーズ客船誘致活動

- ・鳥取県の令和5年度「鳥取港クルーズ客船入出港に係る航行安全調査」及び令和6年度「鳥取港入出港船舶運用マニュアル」改訂により、5万総トン級のクルーズ船が寄港出来るようになったことから、従前より大型のクルーズ客船も積極的に誘致する。
- ・関係機関と連携を図り、新たな観光地の掘り起こしや新たな観光メニューの造成に努める。

(3) 調査研究事業

- ・港湾の機能や利便性向上、利用促進に向けた他港の取り組みなど、他の自治体や関係業界の情報収集に努める。

(4) 人的交流推進事業

- ・鳥取港重要港湾指定50周年の記念行事に協力し、港の賑わいづくりに繋げるイベントに取り組む。

(5) 会員交流事業(会員事業)

- ・会員間の交流を図るため、会員交流会・意見交換会、鳥取港の港湾整備状況報告会などを開催する。

(6) 情報発信事業

- ・鳥取港振興会ニュースの発行。

起重機船見学会

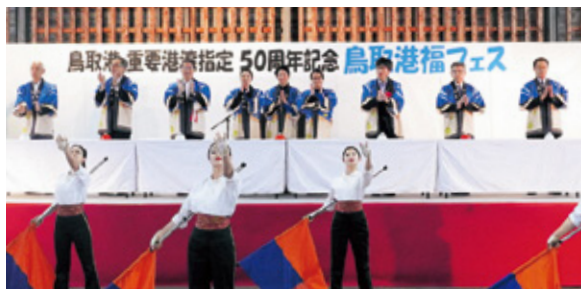
鳥取港の航路切替に伴う防波堤整備で製作されたケーソンを吊り降すため、1800トン吊大型起重機船が入港し、令和7年7月24日(木)に鳥取県主催で見学会が行われました。鳥取港振興会も会員事業として約20名が見学会へ参加しました。

大型起重機船の見学や遊覧船による海からの整備状況の視察など、普段見ることができない港の整備に触れることができた貴重な機会となりました。



鳥取港重要港湾指定50周年記念イベント 来場者7千人超！

鳥取港重要港湾指定50周年を迎え、記念式典、海上自衛隊輸送艦「しもきた」の一般公開、国土交通省港湾業務艇「はくしゅう」の一般公開・乗船ツアー、鳥取港の主要航路切替に伴い製作中のケーソンを利用したお絵かき大会、地元高校生によるミニコンサート・書道パフォーマンス、地元出演者等によるパフォーマンスステージなど、様々な記念イベントを組み合わせた「鳥取港福フェス（こうふくフェス）」が令和7年5月31日（土）に盛大に開催されました。記念式典は、平井鳥取県知事のあいさつで始まり、舞立参議院議員、藤井参議院議員、深澤鳥取市長、堀国土交通省大臣官房審議官のほか、多くの来賓や関係者にご臨席いただきました。鳥取港福フェスには、7千人を超える多くの県民や関係者にご来場いただき、鳥取港の歴史や港湾の役割等をお知らせし、今後の利用促進に繋がるイベントとなりました。



記念式典・関係者による開式イベント



海上自衛隊輸送艦「しもきた」一般公開



鳥取東高等学校書道部の書道パフォーマンス



陸上自衛隊第13音楽隊ミニコンサート



鳥取商業高等学校マーチングバンドミニコンサート



ケーソンお絵かき大会



鳥取・賀露みなとオアシス企画の地元出演者等によるパフォーマンスステージ（賀露伝承芸能・傘踊り）



鳥取港振興会展ブース



鳥取港振興会は鳥取港の変遷の年表や鳥取港に運ばれてくるものの展示、今年寄港予定のクルーズ客船を紹介するパネル展を出展しました。約600人の来場があり、鳥取港に運ばれてくるものの展示では、PKSや塩化カルシウムなどの実物を、手袋をして触ることができ、繰り返し来場して楽しむ子ども達も見られ、賑わいの創出に協力しました。

海運セミナー2025

♪海運で開運♪～もうひとつの輸送手段～開催

令和7年5月16日(金)に新たな海運利用者の掘り起こしと輸送手段として海運への理解を深めていただくことを目的に、荷主企業や物流事業者等を対象とした海運に関するセミナーを昨年度に引き続き開催しました。

セミナーには50名を超える参加があり、「持続可能な社会作りに向けた当社物流の取り組み」(ダイヤゼブラ電機株式会社)、「境港の農水産物の輸出促進に向けた試験輸送」(国土交通省中国地方整備局境港湾・空港整備事務所)、「北東アジアゲートウェイ境港の活用」(境港貿易振興会)をテーマに、海運利用の取組状況や有効性等について講演していただきました。



開会挨拶 柏見(まつみ) 鳥取県地方港湾審議会長



多くの方の参加により海運セミナー開催



ダイヤゼブラ電機株式会社 調達本部物流部 谷口海外物流課長

鳥取港主要航路切替の進捗状況

第1防波堤延伸(直轄事業)では、フローティングドックによりケーソン1函の製作を行い、港内に仮置きする工事を実施しました。

第2防波堤延伸(県事業)では、昨年度から本年度にかけて陸上で製作したケーソン5函を1800トン吊の大型起重機船を用いて海上へ進水し、港内にえい航して仮置きする工事を実施しました。

千代航路から西浜航路への航路切替を早期に完成させるために必要となる工事を着実に進めているところです。



大型クルーズ船の受入対応(係船柱等の整備)

5万トン級の大型クルーズ船の受入体制を構築するための取組を進めています。

令和5年度に5万トン級クルーズ船を対象にした航行安全検討を実施し、令和6年度に鳥取港1号・3号岸壁入出港船舶運用マニュアルの改訂を行い、入出港時の安全対策の運用を図ります。

また、5万トン級クルーズ船の係留に備えたハード整備として、係船柱(100トン係船柱新設1基及び係船柱改良5基(25トン→50トン))と3号岸壁の泊地浚渫(増深 -7.5m→-8m)の整備を進めています。

係船柱は9月に完成し、泊地浚渫は10月中旬に完成しました。



「飛鳥Ⅲ」関連テレビ番組取材・現地撮影!

令和7年9月11日(木)に7月に就航したクルーズ客船「飛鳥Ⅲ」の誘致を目指している鳥取県の活動について、郵船クルーズ株式会社提供によるBSテレビ東京の特別番組の取材及び撮影が行われました。

撮影では平井知事へのインタビューや鳥取港の整備状況、鳥取砂丘、砂の美術館、マリニピア賀露などの現地撮影が行われました。

番組は「新たな観光のカタチ～「クルーズ×地方創生」の挑戦～」として、令和7年10月4日(土)16時から16時30分にBSテレビ東京で放映されました。放映された番組はYouTubeでご覧いただけます。



クルーズ客船誘致の意気込みを語る平井知事

クルーズ客船寄港情報！

① 3年連続3回目「ル・ソレアル」寄港

令和7年6月1日(日)にフランスのポナン社が運航する「ル・ソレアル」が鳥取港に寄港しました。

鳥取砂丘、砂の美術館ツアーや新たな「牛ノ戸焼窯元」探訪ツアーなど鳥取を観光されました。また、鳥取商業高等学校・鳥取湖陵高等学校・鳥取西高等学校の約60名の地元高校生による物販・観光ガイド、書道体験、しゃんしゃん傘踊り体験などの交流も行われました。



3年連続3回目の寄港となる「ル・ソレアル」



知事、市長から歓迎記念品贈呈



高校生ガイド(かにっこ館)



高校生ガイド(物販・観光ガイド)



高校生ガイド(書道体験、しゃんしゃん傘踊り体験)



② 2年ぶり4回目「にっぽん丸」寄港

令和7年6月20日(金)に商船三井クルーズ株式会社が運航する「にっぽん丸」が鳥取港に寄港しました。

鳥取砂丘、砂の美術館、宇倍神社、石谷家住宅、大山寺など県内の主要観光地を巡るツアーに加え、新たに企画された「足立美術館」観覧ツアーを楽しめました。



2年ぶり4回目の寄港となる「にっぽん丸」



逢鷺太鼓によるお出迎え



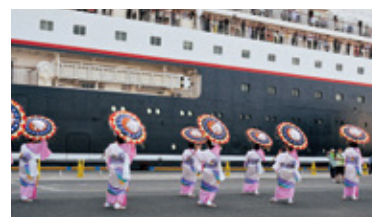
知事、市長から歓迎記念品贈呈



鳥取砂丘・砂の美術館観光の様子



宇倍神社観光の様子



しゃんしゃん傘踊りでお見送り

③ 初寄港！「三井オーシャンフジ」

令和7年11月13日(木)に商船三井クルーズ株式会社が運航する「三井オーシャンフジ」が鳥取港に初寄港します。

これまでに鳥取港に寄港したクルーズ客船の中で、総トン数、全長とも**最大**となります。



初寄港

クルーズ客船「三井オーシャンフジ」の概要

- ・船社: 商船三井クルーズ株式会社[日本]
- ・総トン数/全長: 32,477トン/198.15m
- ・乗客定員/458人 客室229部屋(全室スイート)

◎クルーズ名: 隠岐・鳥取クルーズ5日間
(博多発着 4泊5日)

11/11(火) 博多発→11/12(水) 隠岐(浦郷)→
11/13(木) 鳥取→11/14(金) 釜山/韓国→
11/15(土) 博多着

鳥取港クリーンアップ作戦

令和7年6月30日(月)に「鳥取港クリーンアップ作戦」が実施されました。これは、鳥取港内を清潔に保ち利用しやすい港湾としていくため、港の利用関係者自らが港湾環境美化活動に取り組むものとして毎年度実施されているものです。

鳥取港内で営業されている企業、港湾工事の関係企業、遊漁関係団体、釣具店など33団体、180名の参加があり、手分けをして約1時間にわたり港湾エリアの清掃活動を行いました。



「2025賀露白いか祭り」開催

令和7年7月26日(土)及び27日(日)に「2025賀露白いか祭り」がマリンピア賀露で開催されました。今年も2日間にわたり開催され、両日とも真夏の厳しい暑さとなりましたが、多くの来場者で賑わいました。

鳥取港振興会は鳥取県港湾課、鳥取港湾事務所と連携し、PRブースを設けて鳥取港の役割等を来場者にお知らせするとともに、「クルーズ船相撲」の催しにより賑わいの創出に協力しました。

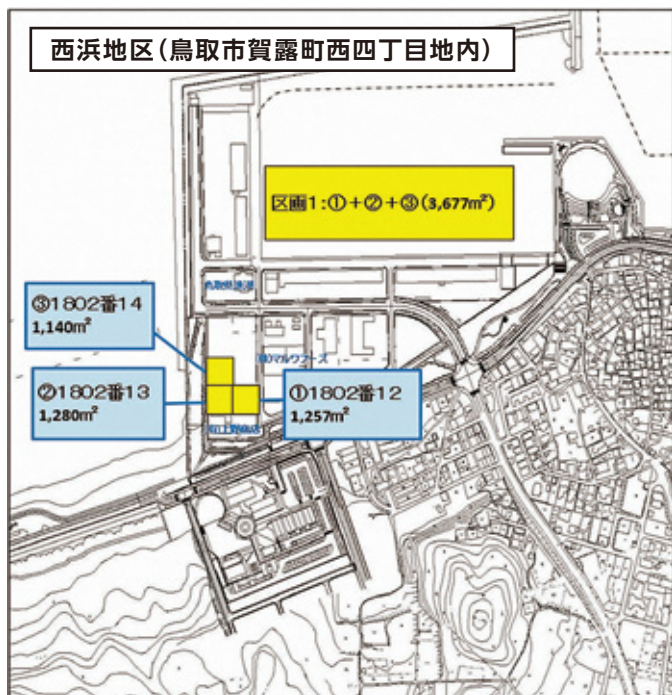


鳥取港港湾関連用地の分譲

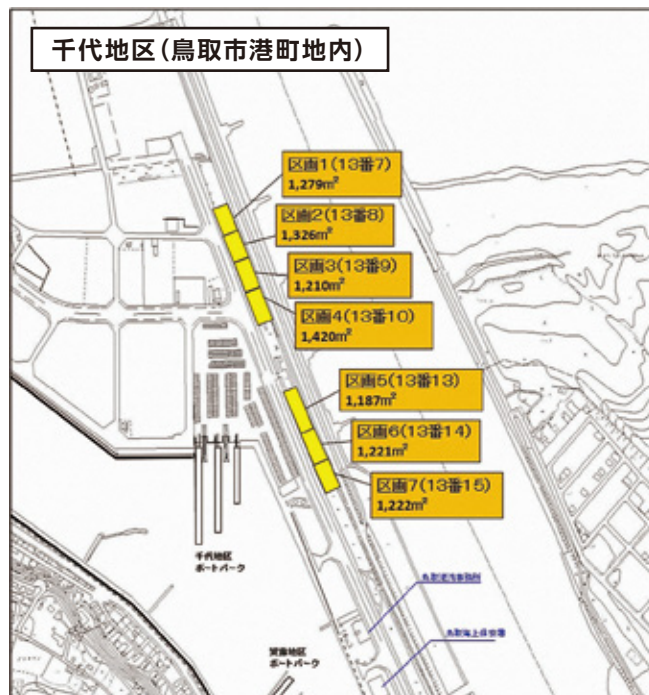
現在、鳥取港分譲地(千代地区、西浜地区)の公募を令和7年11月4日(火)まで行っています。公募条件等は、鳥取県港湾課のホームページに掲載していますので、ご確認くださいませよう、お願いします。ホームページはこちら >> <https://www.pref.tottori.lg.jp/87394.htm>

問い合わせ先

鳥取県 県土整備部 港湾課 管理担当
電 話: 0857-26-7348
メール: kouwan@pref.tottori.lg.jp



※ 3筆を一括で分譲。筆ごとの分譲は行いません。



※ 区画ごとに分譲。分譲区画は分割しません。